

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	加須市			
提案事業名	川の国埼玉はつらつプロジェクト会の川沿道利用促進事業			
事業期間	令和2年6月～令和3年3月			
事業の必要性、目的	川の国埼玉はつらつプロジェクト（会の川／加須市浜町地区）の計画に基づき、水辺環境の保全と沿道利用促進を図るため、附属施設の整備等を行う。			
成果指標	（成果を検証する指標） ポケットパーク利用者数			
	（成果検証の具体的な方法） ポケットパーク設置後の利用者数（各月調査日指定し、平均値×365日）			
	（上記の指標を設定した理由） 会の川が線的な施設のため、観光地へのアクセスなどを目的とした沿道利用が見込まれる。また桜や土木遺産などのPRIによって全体的な観光入込客数の上昇に寄与できると考えられる			
	（成果の目標値）			
	現状値 （H31年4月現在）	0人	目標値 （R4年4月時点）	1,200人
	（施設建設等の場合）			
	年間利用者数（目標）（人）	1,200	稼働率（目標）（%）	
住民への公表方法及び特記事項	市報、HP掲載			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	ハード	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
①（仮称）ポケットパーク整備事業	ハード	会の川沿いにある遊歩道に接した土地に、散歩や自転車利用の休憩用施設としてポケットパークを整備する。沿道利用の促進によって全体的な観光入込客数の上昇に寄与できる。	4,004
②ウォーキングルート推奨事業	ソフト	交通結節点を起終点として会の川沿道を楽しめるウォーキングコースを設定し、安全に配慮した詳細ルートや健康増進のためのPR等を行う。沿道利用の促進によって観光入込客数の上昇に寄与できる。	0
③	ハード ソフト 間接補		
④	ハード ソフト 間接補		
⑤	ハード ソフト 間接補		
⑥	ハード ソフト 間接補		
合計			4,004

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	・幅広く多くの方が利用しやすいようなポケットパークの整備に努めるとともに、近隣の市民をはじめ、市報への掲載やホームページ等のSNSを活用し情報発信するとともに、市内でも連携を図り、効果的にPRし観光客を呼び込む。
成果指標の達成見込み	・サイクリングやウォーキングの人気上昇や健康志向が高まりつつある中、ポケットパーク整備を行うことで観光に結び付け効果が見込まれると考えられる。

(記入上の注意)

【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業
に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、
事業費の下に()書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。